



第 15 期事業年度
(平成 30 年度)

決 算 報 告 書

令和元年 6 月

国立大学法人 信州大学

平成30年度 決算報告書 (補正予算一有)

国立大学法人 信州大学
(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	13,949	14,064	114	(注1)
うち補正予算による追加	0	0	0	
施設整備費補助金	210	224	14	(注2)
うち補正予算による追加	0	15	15	
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	636	830	193	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	48	48	0	
自己収入	30,690	32,290	1,600	
授業料、入学期及び検定料収入	6,136	6,055	△ 80	(注4)
附属病院収入	24,334	25,049	714	(注5)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	219	1,185	966	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	4,302	4,371	69	(注7)
引当金取崩	0	211	211	
長期借入金収入	500	404	△ 96	(注8)
目的積立金取崩	0	0	0	
計	50,337	52,444	2,107	
支出				
業務費	42,807	44,045	1,237	
教育研究経費	20,305	21,132	826	(注9)
うち復興関連事業	0	0	0	
診療経費	22,502	22,912	410	(注10)
うち復興関連事業	0	0	0	
施設整備費	758	676	△ 81	(注11)
うち耐震対策事業	0	15	15	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	636	830	193	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	4,302	4,215	△ 86	(注13)
長期借入金償還金	1,832	1,775	△ 57	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	0	0	0	
計	50,337	51,543	1,206	
収入—支出	0	901	901	

※本報告書は百万円未満切り捨てにより作成しています。

○予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階では予定していなかった特殊要因経費が追加交付されたこと等により、予算金額に比して114百万円多額となっています。
- (注2) 予算段階では予定していなかった施設整備費補助金が追加交付されたこと等により、予算金額に比して14百万円多額となっています。
- (注3) 予算段階では予定していなかった補助金事業の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が193百万円多額となっています。
- (注4) 学生数において、在籍者が予定を下回った等のため、予算金額に比して決算金額が80百万円少額となっています。
- (注5) 平均在院日数の短縮や高額医薬品の使用増および循環器・整形外科・脳神経外科系疾患の手術件数増等に伴い診療単価が上がったことにより、予算金額に比して決算金額が714百万円多額となっています。
- (注6) 農場演習林収入等の増により、予算金額に比して決算金額が966百万円多額となっています。
- (注7) 予算段階では予定していなかった産学連携等研究経費等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が69百万円多額となっています。
- (注8) 予算段階より借入の減額を行ったため、予算金額に比して決算金額が96百万円少額となっています。
- (注9) (注1)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が826百万円多額となっています。
- (注10) (注5)に示した理由に伴う、医薬品・材料費の増等により、予算金額に比して決算金額が410百万円多額となっています。
- (注11) 調達内容の精査及び入札の実施結果により、予算金額に比して決算金額が81百万円少額となっています。
- (注12) (注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が193百万円多額となっています。
- (注13) (注7)に示した理由及び事業の一部の実施を翌年度以降に実施することにしたため、予算金額に比して決算金額が86百万円少額となっています。